

授業科目名 <英訳>	地球惑星科学課題研究 T 1 1 Special study course II(Earth & Planetary Sciences) T11				担当者所属・ 職名・氏名	理学研究科 教授 理学研究科 助教 理学研究科 助教	田上 高広 堤 昭人 渡邊 裕美子				
配当 学年	4回生以上	単位数	12	開講年度・ 開講期	2015・ 通年	曜時限	その他	授業 形態	卒業研究	使用 言語	日本語
科目番号	5500										
【授業の概要・目的】											
グローバルな空間スケールと地球史的な時間スケールにおける主に固体地球の変動現象に関して、フィールド調査による観察・観測、および室内での地質試料の分析・実験を中心に据え、これらに理論・モデルを加味し、対象となる未知の変動現象の全容を実証的に解明することを目指す。											
【到達目標】											
地球の変動現象に関する学術的アプローチを修得する。											
【授業計画と内容】											
地球の変動現象に関して、放射年代・同位体化学分析と断層岩の変形解析を中心に、世界最先端の研究を行うための基礎知識と実験技術を習得する。下記の課題から一つを選び、研究を進める。 (1) 年代学と同位体を用いたグローバル地球変動の研究 (2) 断層帯、沈み込み帯、付加体の構造発達と地震発生機構に関する研究 (3) 鍾乳石と樹木年輪を用いた高時間分解能古気候学的研究											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点(50点)と年度末の卒業論文および卒業研究発表(50点)。											
【教科書】											
使用しない											
【参考書等】											
(参考書) 特になし											
【授業外学習(予習・復習)等】											
研究の進行状況に応じ、課題や参考文献など学習すべき内容を指示する。 (その他(オフィスアワー等))											
特になし オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											